

# 県立辻堂海浜公園

平成28年度

## 指定管理業務年間実績報告書



公益財団法人神奈川県公園協会・株式会社オーチャーグループ

指定管理業務 管理運営 実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

事業計画書の内容		実施状況					H28年度の実施状況	評価項目との対応	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30			H31
1 指定管理業務実施にあたっての考え方、運営方針等									
辻堂海浜公園の特性を踏まえた総合的な管理運営方針 「人々が集い、楽しむ、ハートフルパーク」	①健康づくりのユニバーサルな公園づくり	○関係団体や企業、地域の方々と連携し、健康、体力、交流をテーマにユニバーサルなアウトドアスポーツ体験プログラムやイベントを開催 ○高齢者、障がい者も利用し易いようサービス向上に努める ○県の「未病を治すかながわ宣言」を踏まえ、介護予防を目的とした健康づくりプログラムを継続 ○ランナー向けのサービス向上やスポーツ教室開催などアクティブな公園利用を促進	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●今年度より「未病を治すかながわ宣言」をより推進させ「つじどう寝たきりゼロ体操」を新たに開始し、「やさしい運動教室」をはじめとした各種「うんどうプログラム」を開催し、充実した取組となった。【補足資料①（未病を治すかながわ宣言の推進）】	1-3-(11) 2-3-(25)
	②交流と活動の拠点として地域と一体となった管理運営	○地域の持ち込イベントを支援育成する「かいひんSUN—DAY事業」を継続し、市民発表の場としての公園活用を図る ○地域の多様な人材を発掘し、イベント等で活躍してもらう ○企業との連携、地域との連携をさらに推進する	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●昨年を更新する過去最高の持込イベントが開催され、公園が社会貢献活動や地域活性化の場としての認知を高めた。【補足資料②（H28年度辻堂海浜公園新規イベント）】	1-3-(11) 2-3-(25)
	③ゆっくりとくつろげる魅力的な公園空間の創出	○地域の人材や資源を活用し、小規模イベント「かいひんFRIENDS事業」を週末を中心に展開する ○草花による修景づくりや花壇の充実等による魅力ある公園空間の創出を図る ○海浜利用者を対象としたライブカメラを設置し、リアルタイムの海浜状況を発信する ○芝生広場等のメリケントキンソウの除去など安全に利用できる芝生空間を守る	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●外来植物であるメリケントキンソウの除去を、イベント時に併せて開催し、多くのボランティア参加者に外来種駆除の啓発に努めた。【補足資料③（メリケントキンソウの撤去）】	1-1-(1) 1-1-(11)
	④防災と安全に配慮した利用環境の確保	○施設設備の傷みを早期発見早期修繕し長寿命化に努める ○藤沢、茅ヶ崎と連携した津波避難訓練を行い、その結果等を踏まえ、必要に応じてマニュアルの更新を行う ○県の再整備期間中は土木事務所とともに安全確保に努める ○プール監視と防犯の徹底により、利用者の安全、安心の確保に努める	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●防災備蓄食糧を自主財源により1,000セット購入した。また、発電機、テント、ワイヤレスアップも購入し、非常時に備えた。 ●藤沢市の「津波対策避難行動訓練」に併せた公園内での避難行動訓練を実施した。 ●「地震津波避難誘導マニュアル」を改訂し、地元藤沢市や茅ヶ崎市の最新の津波避難経路や津波避難ビルを盛り込んだマニュアルとした。 ●昨年度から継続して園内の防犯対策を行っているが、今年度は不審者や暴漢の備えとして刺股をプール管理事務所と交通展示館内の2箇所に各2本設置し、安全の確保を行った。また、刺股を使用した防犯訓練を実施し、緊急時に備えた。【補足資料④（防犯対策）】 また、不審者の侵入対策としてプールフェンスやサイクルセンター、しょうなんの森展望台に、忍び返しを設置して、夜間のイタズラや侵入者の防止対策を図った。	1-1-(2) 1-14-(14)
利用者や地域住民、環境等に配慮した管理運営方針	⑤平等な利用の確保	○関係法令や利用ルール等を遵守し指定管理者の責務に基づき平等な利用を確保する ○積極的な情報発信を行い、多くの方々の利用機会の拡大に取り組む ○利便性を向上させるため、ソフト面からユニバーサルデザインに取り組む	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-1-(4) 2-2-(22)
	⑥利用者や地域住民等の意見を反映した公園づくりの推進	○公園運営協議会や町内会連合会等によって地域の声を聴く ○公園モニター等を活用した業務改善等 ○近隣住民の住環境への影響を緩和する取り組みを継続し、地域に信頼される公園づくりと地域貢献を目指す	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(7) 2-3-(26)
	⑦環境に配慮した管理運営	○海浜植物にも配慮した管理運営を行う ○協会独自の「環境マネジメントシステム」により環境負荷の軽減や資源循環型の維持管理（ゼロエミッション）など総合的環境マネジメントを推進する ○プールや交通公園など多くの利用者が訪れる施設やイベント時はゴミの分別や減量への協力を呼びかける ○周辺道路の清掃活動を行う「ゴミゼロアクセス」の取り組みを継続する	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●絶滅危惧種に指定されている園内で自生しているハマカキランの生育環境の改善として、共生元のクロマツの間伐や剪定を実施した。【補足資料⑤（ハマカキランの調査・保全）】	1-2-(5)
県の「未病を治すかながわ宣言」に賛同し具体的に取り組む	同宣言への賛同、協力、及び各公園の施設等を活かした健康づくりに関する取り組みの実施	・県の「未病を治すかながわ宣言活動登録制度」への登録 ・各公園の特性に応じた健康増進イベント等の開催 ・県や市町村が実施する健康づくりに関する事業実施や情報発信への協力	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●「つじどう寝たきりゼロ体操」を新たに開始し、「やさしい運動教室」をはじめとした各種「うんどうプログラム」を開催し、より充実させた内容となった。【補足資料①（未病を治すかながわ宣言の推進）】	4-1-(33)
障がい者施設等と連携した花苗生産と各公園での活用		○当協会が借り受けた温室で障がい者施設等連携して花苗を生産し、必要な公園に安価で良質な花苗を納入する	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-1-(4) 2-3-(25)

事業計画書の内容			実施状況					H28年度の実施状況	評価項目との対応
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31		
2 業務の一部を委託する場合の考え方、業務内容等									
＜委託予定業務一覧表(様式第3号)にて確認＞									
3 施設の維持管理									
安全で快適な利用環境の提供と美観維持	清潔な環境、施設、乗り物の利用環境の維持	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日、園内のゴミ回収、乗り物やコースの点検</li> <li>・カラスの産卵前の巣撤去、止まり木となりやすい施設へのテグス設置等</li> </ul>	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●公園まつり等の大型イベント開催翌日に、公園近隣の清掃活動を実施することとし、公園周辺環境の美化に努めた。【補足資料⑥(辻の盆ゴミ対策)】	1-1-(3)
	美しく快適な芝生の維持管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県管理基準以上の芝刈の実施</li> <li>・メリケントキンソウの除去</li> </ul>	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●年間を通してメリケントキンソウの除去に努めた。【補足資料③(メリケントキンソウの除去)】	1-1-(1)
	草花による花修景づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水仙ガーデンの充実管理(球根更新、品種増)</li> <li>・交通公園の花壇増設</li> </ul>	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●水仙ガーデンではスイセン40品種のスイセンと3品種のムスカリ合わせて、43品種、約57,000球となった水仙ガーデンは早い品種で1月頃より咲き始め、3月末時点で見頃を迎えた。【補足資料⑦(水仙ガーデン)】	1-1-(1)
	県管理基準以上の維持管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画書記載の県管理基準以上の維持管理の実施</li> </ul>	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	5-1-(36)
多様な施設設備の機能維持保全	巡視点検による事故の未然防止と施設機能の維持保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の巡視点検による施設機能の維持、</li> <li>・交通公園の乗り物、コース、展示館体験設備の始業前点検</li> <li>・プール開場前・始業前・閉場後の保守点検・清掃</li> </ul>	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●刈り払い機の避難救助訓練	1-1-(2) 1-4-(13)
効率的・効果的な管理の推進	イベント等と管理作業の日程調整 機械による直営作業の効率化 チップの有効活用 各種団体との協働での植物管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント等と管理作業の日程調整</li> <li>・機械による基準以上の作業実施</li> <li>・チップの有効活用</li> <li>・学校や各種団体との協働での植物管理</li> </ul>	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●間伐したクロマツの材をイベント等で使用する薪として他公園に搬出し有効に活用した。 ●日本ガーデンデザイン専門学校の実習エリアを広げ、生徒の研鑽の場を提供し、公園の維持管理に寄与した。【補足資料⑧(日本ガーデンデザイン専門学校の実習)】	1-1-(4)
植栽樹木や海浜植物の保全育成	植栽目的・樹木特性を踏まえた管理 海浜植物の保全育成 樹木医による点検	<ul style="list-style-type: none"> <li>・植栽目的・特性を踏まえたクロマツの管理</li> <li>・貴重種ハマカキランの保全</li> <li>・ハマボウフウ等の育成、海岸移植活動の支援</li> <li>・樹木医の点検による樹木保全</li> </ul>	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●水仙ガーデン内のクロマツの間伐を中心に実施し、スイセンとクロマツの生育環境の改善を行った。【補足資料⑨(クロマツ管理工)】 ●枯死したクロマツの病虫害診断に、樹木医を要請し調査に当たった。【補足資料⑩(クロマツ樹木医診断)】 ●ハマカキランの分布について神奈川県植物自然誌調査員が今年も継続して公園内の調査を行った。【補足資料⑤(ハマカキランの調査・保全)】	1-1-(1)
地域と協働した管理	各種団体と協働した植物管理、実習場所の提供 障がい者施設への社会参加の機会提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本ガーデンデザイン専門学校、藤沢市緑化事業組合とのコラボによる植物管理の継続</li> <li>・県シルバー人材センター主催の連合会講習会会場の提供</li> <li>・NPO法人木曜クラブへのゴミ清掃委託</li> <li>・学校によるメリケントキンソウ除去協力</li> <li>・公園まつりでの福祉団体参加</li> </ul>	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●今年から花壇の花苗の一部を、地産地消と地域経済の活性化の観点から地元JAさがみの花卉園芸農家より購入することとした。【補足資料⑪(さがみ農協花卉クラブ)】 ●日本ガーデンデザイン専門学校の実習として、花壇植栽や、マツの剪定、また、今年度から日本庭園内の竹垣を更新し、竹垣見本園を作った。【補足資料⑫(日本ガーデンデザイン専門学校の実習)】	2-3-(25) 2-3--(26)
地域住民や公園周辺に配慮した維持管理	公園隣接道路の清掃	<ul style="list-style-type: none"> <li>・強風後の路面等の松葉除去清掃</li> </ul>	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●適正に実施された。	1-1-(3)
	高木化した外周松林の計画的な管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北側外周松林の間伐樹高抑制(県と協働)</li> </ul>	同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●樹高抑制及び外周市道に突出した枝などの枝おろしを実施した。	1-1-(1)

事業計画書の内容			実施状況					H28年度の実施状況	評価項目との対応
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31		
確実な維持管理と効率化への取組み	有資格者による業務の推進	・公園管理運営士など有資格者の配置 ・本部から樹木医の派遣		同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●公園管理運営士、防火管理者、食品衛生責任者、プール安全管理者等の有資格者を配置した。	2-1-(17)
	業務効率化の取組み	・維持管理マニュアルの整備 ・公園管理データベースシステムでの情報蓄積 ・PDCAによる見直し		同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●交通公園内のサイクルセンターの自転車管理履歴簿による効果的なメンテナンス管理を行い、スカイサイクルのチェーン消耗度を使用履歴より管理した。	1-1-(4)
	管理水準を担保する仕組み	・定期的なモニタリングの実施 ・自己点検表を用いた確認と検証 ・施設特性を踏まえた専門業者への業務発注		同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-1-(4)
	コスト削減の工夫	・物品の一括発注 ・管理発生材(松葉)の活用 ・花苗の協会一括生産委託		同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●コピー用紙、トイレトペーパー等の共通消耗品については、本部での一括発注によるスケールメリットを活かしたコスト低減を図っている。 ●昨年度に引き続き照明のLED化を推進し、電気料金の削減に努めた。	1-1-(4)
	防災機能の強化	・災害時に備えた資機材の点検補充 ・設備の定期点検		同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●保存食バック(1,000食分)の購入を行い、防災備品として発電機、リヤカーを導入した。	1-4-(14)
	スタッフのスキルアップ	・藤沢市緑化事業組合の講師による技術研修 ・安全管理講習への参加 ・OJT等による維持管理技能のアップ		同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●労働安全衛生の向上を目指すためKYT講習を実施した。 ●交通公園で全スタッフを参加させた防災訓練を実施し、AED講習をスタッフに受講させた。	2-1-(19)
	わかりやすく親しみのある受付案内	受付窓口、ロビーでの丁寧な対応、清潔な環境の提供、掲示の工夫	・事務所ロビーのわかりやすい掲示等の工夫 ・親切丁寧な対応		同左	同左	同左	同左	計画通り実施
年間維持管理計画の実施	年間維持管理計画の着実な実施	計画書の年間維持管理表参照		同左	同左	同左	同左	計画通り実施	5-1-(36)
<b>4 利用促進のための取組</b>									
	地域や関係団体、企業、利用者等と一体となった「大規模イベント」の継続	春の公園まつり、辻の盆、子ども駅伝大会		同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(11) 2-3-(26)
	地域や関係団体、企業、利用者等と一体となった「利用プログラム」の継続	ユニバーサルカヌー体験会、ウォーターパーク等を実施 (27年度利用促進事業一覧表参照)		同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(11) 2-3-(26)
	かいひんSUN-DAY事業の継続	県民の交流や発表の場として、地域団体等の持込イベントを支援	OneCaliforniaday等のイベント開催 (27年度利用促進事業一覧表参照)		同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(11) 2-3-(26)
	かいひんFRIENDS事業の展開	週末の利用促進方策として、地域人材や資源を活用した文化、芸術、健康等に関する市民参加型利用プログラムを実施	ミニコンサート、スポーツ体験等の実施 (27年度利用促進事業一覧表参照)		同左	同左	同左	計画通り実施 【補足資料⑫(辻堂ローカルマーケットの開催)】	1-3-(11) 2-3-(26)
交通公園の利用者サービス	トピアリー設置と草花による修景	トピアリーの設置、花壇整備		同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-1-(1)
	交通展示館休憩室の改装(子供向け休憩器具や遊具の導入)図書コーナーの充実	子供向け休憩器具や遊具導入		同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●交通展示館内の「子どもの遊び場」に身長計を設置。	1-3-(11)
	交通公園子ども塾実施	地域団体と連携した体験プログラムの実施		同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-3-(11)
	トイレのウォッシュレット設置	施設内トイレを温水洗浄便座に交換		同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●サイクルセンタートイレ内に温水洗浄便座、ペーパーホルダー、ベビーシートの設置等による快適性の向上。 【補足資料⑬(トイレの快適化)】	1-1-(3)
	サイクルセンター臨時売店設置	サイクルセンター臨時売店の設置		同左	同左	同左	同左	計画通り通り実施 ●サイクルセンター内の売店整備工事を実施し、来年度から営業予定である。	1-1-(11)
プールの利用者サービス	プレオープンイベントの実施	プールオープン1週間前に開催		同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●ライフセーバーの訓練を兼ねて7月9日(土)に開催【補足資料⑭(絆プロジェクト)】	1-1-(11)
	日陰空間(テント)の提供	公園所有テントをプールサイドに設置(利用客の多い期間)		同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●波のどるプール側に大テント6張り、小テント3張り設置	3-1-(32)
	家族向け割引料金の設定	設定案の検討		同左	同左	同左	同左	次年度より「ファミリーチケット」として検討中	3-1-(32)
	各種アクティビティ、売店販売品目の充実	・アクアピクス、ウォーターパークの実施 ・仮設売店の設置		同左	同左	同左	同左	計画通り実施	3-1-(32)
	更衣室トイレにウォッシュレット設置	ファミリートイレにウォッシュレット設置		同左	同左	同左	同左	実施済み	3-1-(12)
サーファーなどの海浜利用者の利用者サービス	ライブカメラによるリアルタイム映像を公園HPで発信提供	ライブカメラ映像を公園HPで発信		同左	同左	同左	同左	実施済み	1-3-(12)

事業計画書の内容			実施状況					H28年度の実施状況	評価項目との対応	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31			
閑散期の園内施設の有効活用	冬季期間の利用促進	冬場の閑散期の魅力づくりやイベント等を実施	・水仙ガーデン ・子ども駅伝大会、子供凧作り体験、交通公園子ども塾	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●冬季の閑散期対策として、12月から3月までの各月に「辻堂フリマビクニック」を開催し、キッチンカーも誘致したことにより、集客効果は絶大であった。【補足資料⑩(辻堂フリマビクニック)】 ●花期が長く見応えのあるスイセンの品種を選定し、水仙ガーデンのレベルアップを図った。品種は43品種で、57,000株となった。【補足資料⑦(水仙ガーデン)】 ●2月には恒例となる第11回子ども駅伝大会が開催され賑わった。	1-3-(11)	
	プール閉鎖期間の有効活用	カヌースクールの実施	カヌースクール実施	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-3-(11)	
		水辺の安全を一緒に学ぼうイベント開催	水辺の安全を一緒に学ぼうイベント開催	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 【補足資料⑭(絆プロジェクト)】	1-4-(14)	
		スポーツ企業や団体とともに、健康、体力、交流をキーワードとした各種スポーツ体験プログラム「ファミリースポーツパーク(仮称)」を企画	プログラム等の内容検討、協力企業等の開拓調整	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●湘南地区初となる「湘南ばん祭り」をプールエリア内で開催し、初開催にも係わらず3万人を超える来場者で賑わった。【補足資料⑯(湘南バン祭り)】	1-3-(11)	
健康づくりに寄与する利用プログラムとサービス	健康づくり	地域の健康づくりの協力	・子ども駅伝大会(再掲) ・藤沢市地域包括支援センター事業(公園体操)の協力 ・イベント等での健康相談コーナー	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●「未病を治すかながわ宣言」をより推進させ「つじどう寝たきりゼロ体操」を新たに開始した。【補足資料①(未病を治すかながわ宣言の推進)】	2-3-(25)	
		うんどう教室の実施	介護予防を目的としたやさしい運動教室の開催	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-3-(11)	
		ヨガ(または太極拳)教室の開催	協力団体等の開拓調整	同左	同左	同左	同左	次年度より「リフレッシュヨガ」を定期開催で検討中	1-3-(11)	
	ランナー等に対するサービスの充実	園路の距離表示の改善	県改修が未実施	同左	同左	同左	同左	未実施	1-3-(11)	
		公園ランニング教室(仮称)の開催	内容検討、協力企業等の開拓調整	同左	同左	同左	同左	次年度に開催予定で調整中	1-3-(11)	
海岸の歩行者自転車専用道も含めたコースマップの作成	県改修が未実施	同左	同左	同左	同左	未実施	1-3-(11)			
広報, PR活動	幅広い媒体活用	・独自広報ソールの活用(協会・公園HP、公園情報誌「パークナビ」) ・マスコミへの情報提供 ・首都圏の公園との協働ガイドブックの作成 ・外部HP(県情報サイト等) ・交通広告(駅、バスでのポスター掲示)	同左	同左	同左	同左	同左	回各通りに実施 ●公園公式のFacebookとTwitterを有効に活用し、タイムリーな情報提供を行った。 ●県立都市公園初となるドローンによる空撮を実施し、園内風景の動画をYouTubeにアップし、公園PRに努めた。【補足資料⑰(ドローンによる公園PR動画の撮影)】	1-3-(12)	
	地域ネットワークを活用した情報提供	・藤沢市広報誌「広報ふじさわ」にイベント情報等を掲載 ・地域の回覧板、掲示板等の活用	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-3-(12)	
	公園のイメージアップに繋がるイベント、キャンペーンの開催	フォトコンテストの開催	・花とみどりのフォトコンテストの開催 ・公園での入選作品写真展開催 ・カレンダー製作	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-1-(4)
		外部イベントや協会マスコットの活用	・他公園での公園イベントPR ・イベントでの協会マスコット「コーちゃん、エンちゃん」の活用	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-3-(12)
公園利用者数の目標値	公園全体(H21~24の利用者数平均の5%増)	利用促進の各取組実施により利用者増を図る	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	5-1-(36)	
	プール 20万人(H22~25の平均入場者数)	利用促進の各取組実施により利用者増を図る	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	5-1-(36)	
<b>5 自主事業の運営</b>										
駐車場の運営	常設駐車場2か所、臨時駐車場1か所運営	・常設駐車場は機械有人の併用方式とし、臨時駐車場は有人方式で運営 ・回数券販売。プール期間以外は上限料金設定	同左	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-3-(9)
	繁忙期の渋滞緩和対策を行う	・公園HPでの満車情報を発信 ・多目的グラウンドを臨時駐車場として活用 ・周辺道路に交通誘導員を配置	同左	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●公園HPでの満車情報に加え、Twitterでもリアルタイムで情報を発信し、問合せ対応の削減と利用者サービスの向上に努めた。	1-3-(9)
自動販売機の運営	清涼飲料水、アイスの販売 自販機の一部は「災害支援型ベンダー」、「バリアフリー型ベンダー」を採用	清涼飲料水、アイスの自販機設置 (一部は「災害支援型ベンダー」、「バリアフリー型ベンダー」導入)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●しょうなんの森にアイスクリームの自販機を追加設置。	1-3-(11)	
軽飲食・売店の運営	交通公園に売店を設置	交通公園に臨時売店を設置 運営	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	13-(11)	
	プール棟軽飲食店にはオープンテラスを設置	プール棟軽飲食店にオープンテラスを設置	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●老朽化したテラス席の補修を実施。【補足資料⑱(スマイルカフェテラス補修)】	13-(11)	
	プール期間中は仮設売店を設置	プール期間中は仮設売店を設置、運営	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	13-(11)	
温水シャワー・コインロッカーの運営	プール棟内の温水シャワーとコインロッカー運営	プール棟温水シャワーとコインロッカー運営(プール期間)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-3-(10)	
	屋外温水シャワーと管理事務所ロビーのコインロッカーは通年運営	屋外温水シャワーとコインロッカーの運営(年末年始は除く)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-3-(10)	

事業計画書の内容			実施状況					H28年度の実施状況	評価項目との対応		
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31				
<b>6 利用料金について</b>											
	プール、スカイサイクル交通展示館、多目的グラウンド	独自減免規定の設定（県の承認）と運用	独自減免規定の運用	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-3-(11)	
	プール	回数券等の割引設定	大人、中学生、小人の回数券販売	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-3-(11)	
<b>7 利用者への対応</b>											
基本的な接客姿勢と対応	職員の情報共有の徹底	・全職員が最新の公園情報を把握（朝礼時の報告、業務連絡表、回覧等） ・定例会議（月1回）での情報共有		同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	2-1-(18)	
	コンシェルジュリーダーの指定	リーダーの指定（バッジの着用）、利用者への周知		同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-3-(6)	
接遇スキルの向上	接遇研修の実施	・新規採用職員対象の接遇研修実施 ・接遇、苦情対応研修の実施(年1回)		同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●利用者サービス向上のための「接遇相互チェック」を実施し、接遇の向上に努めた。	2-1-(19)	
	OJTの実施	・各自の対応の定期的チェック（チェックシート方式） ・朝礼での挨拶唱和の励行 ・利用者への積極的な挨拶励行		同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	2-1-(19)	
苦情対応、利用者サービス向上のための取組み等	苦情処理、改善策実施のための工夫	・他公園と併せた苦情・要望情報のデータベース化 ・接遇マニュアルへの事例反映、職員への情報提供		同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●苦情対応の基礎知識を作成し、今後の苦情対応マニュアル策定のベースとした。	1-3-(7)	
	公平・公正なルール策定と周知徹底	・利用ルールの策定、ルールに基づく分かりやすい利用指導（イラストを用いた表示等）		同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●近年急増しているスケートボード類について、効果的な注意看板の設置や、注意放送を入れ周知に努めた。	1-3-(7)	
	適切な利用指導を行うための研修の実施	・新規採用者への都市公園等の関係法令の研修 ・職員会議での情報共有、OJT ・各種フォーラムでの情報収集、共有		同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-3-(8)	
	利用者満足度調査等の実施	・利用者満足度調査の実施（年2回）		同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	3-1-(32)	
	公園モニター制度の取組実施	仕組みづくり（モニター公募方法、チェック方法、チェック結果と反映方法）		同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●本部が主導した第1回の公園モニターを試行し、利用者からの声を吸い上げ公園管理に反映させた。	3-1-(32)	
<b>8 通常の指定管理業務を行う中での事故防止等の取組内容</b>											
事故・犯罪防止、安全対策の取組	日常的な管理責任者の設置と体制づくりと運用	体制づくりと運用		同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-1-(17)	
	夜間・年末年始等の体制づくりと運用	体制づくりと運用		同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	2-1-(17)	
	防犯対策等の実施	対策の実施（巡視、死角の減少、利用指導、不法投棄等）		同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●防犯対策として刺股の配備（3箇所）を行い、併せて使用訓練も実施した。【補足資料④（防犯対策）】	1-4-(13)	
	施設の安全対策等の実施	対策の実施 日常巡視（枯損木、遊具、池等） ・交通公園乗り物等の点検、コースの安全確認 ・本部や他公園スタッフも含めた施設一斉点検パトロール（1回/年）		同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-1-(2)	
	プールの安全対策	・開場前、閉場後の施設設備点検 ・開場期間中の水質、施設異常の有無の点検 ・プール監視の徹底、救助訓練 ・利用ルールの周知、指導 ・防犯対策（巡回、盗難防止対応）		同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●第4回の水辺の安全教室を開催し、200名を越える参加者があった。【補足資料⑨（絆プロジェクト）】	1-1-(2)	
	保険の加入	・施設賠償保険、生産物賠償責任保険、傷害保険（イベント保険）への加入		同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(14)	
	火災の対応	・消防法に基づく消防計画作成 ・救命救急、消防訓練の実施(消防署指導による)		同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●地元消防署監修の下防災訓練を2回開催した。	1-4-(15)	
	維持管理業務の日常の安全対策	利用者の安全確保	・作業車のハザードランプ点灯、速度厳守 ・作業時の注意看板、立ち入り防止策等の対応 ・小石飛散防止機能付き刈払機の使用		同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●刈払機は全て飛散防止機能付きとした。	1-4-(16)
		作業員、業者、ボランティアの安全確保	・毎朝の作業確認・安全確認 ・委託業者、イベント関係者、ボランティア等の指導等		同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(16)
	安全管理マニュアル等の整備	公園全般	・公園安全管理マニュアルの整備運用 ・園内巡視マップ、危険箇所マップ等の作成更新 ・施設点検パトロールの実施要領		同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●「地震津波避難誘導マニュアル」を、最新の地元自治体の避難経路を盛り込んで改訂した。	1-4-(16)
		個別施設	個別施設マニュアル、遊具チェックリストによる点検		同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(16)
		作業時	・植物管理作業マニュアルの運用 ・ヒヤリハット事例集の作成		同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(16)
	安全対策研修の実施	・新規採用者に対する安全衛生教育の実施 ・危険予知、熱中症対策の内部研修 ・外部講習会（農薬、遊具、作業機械等）の受講		同左	同左	同左	同左	同左	計画通り実施 ●労働安全衛生の向上のためのKYT研修を実施した。	1-4-(16)	

事業計画書の内容			実施状況					H28年度の実施状況	評価項目との対応
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31		
<b>9 事故、異常気象等(水防を含む)の緊急事態が発生した場合の対応方針</b>									
事故・異常気象等の緊急事態の対応	総括責任者の設置と体制づくりと運用		体制づくりと運用	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(14)
	夜間、年末年始等の体制づくりと運用		体制づくりと運用	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(14)
	避難誘導、利用制限方法の設定と対応		体制づくりと運用	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(14)
	気象警報等発表時の対応方法の設定と運用		体制づくりと運用	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(14)
急病人等が発生した場合の対応	急病人対応の具体的手順の設定と運用		体制づくりと運用	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(14)
	AED、救急箱等の設置		・AED設置(管理事務所、交通公園)と日々の電源点灯確認 ・救急箱の設置(事務所、交通公園、プール)	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(13)
	プール営業期間の 対応	救急救命士に準ずる資格保有者配置	水泳指導管理士、水上安全法救急員資格取得者を配置	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(14)
		救護室設置、看護師免許保有者配置	救護室設置、看護師免許保有者の配置	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(14)
救命に関する職員研修の実施		・上級救命講習の受講(主任以上3年に1回更新) ・全職員へのAED取扱い訓練実施 ・プール監視員に対する研修会の実施	同左	同左	同左	同左	計画通り実施	1-4-(16)	
<b>10 当該公園の「震災時対応の考え方」に示す初動体制等への対応</b>									
震災時対応の考え方に示す初動体制等		参集体制と配備体制づくりと運用	体制づくりと運用	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-4-(14)
公園の特性に応じた災害対応	災害に備えた 事前対策	災害対応物品の独自備蓄	・非常用食料・水、災害用トイレキット等の備蓄 ・衛星電話、トランシーバー、電気自動車の配備	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-4-(14)
		災害情報の収集	TV、ラジオ等での情報収集	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-4-(14)
		災害用自動販売機の設置	災害用ベンダーの自動販売機の設置	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-4-(14)
		防災設備の定期点検	防災用井戸など消防防災設備の点検と維持管理	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-4-(14)
		津波避難経路図の作成と掲示	マップの作成と掲示	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-4-(14)
		地域と連携した災害対策	藤沢、茅ヶ崎市の津波避難訓練に参加し、利用者の避難誘導訓練を実施	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●藤沢市の津波避難訓練と連携して実施	1-4-(14) 2-3-(26)
	職員の日常訓練の充実	市の津波避難ビル協定締結状況の把握とマップ更新 ・津波避難図上訓練 ・参集び初動対応訓練(年1回) ・衛星電話での通信及び連絡体制確認訓練 ・スカイサイクル搭乗者救出避難訓練(1回/月)	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●5/17に緊急参集訓練を実施	1-4-(14)	
災害発生時、復旧時の協力		・県や市と連携した災害対応 ・公園所有の資機材、備蓄品等の必要物資の提供など救援活動支援協力	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●公園協会独自防災備品を保管。賞味期限が近い備蓄食糧は近隣の小学校に配布し、子ども達に消費してもらった。【補足資料⑱(災害備蓄食糧配布)】	1-4-(14)	
<b>11 地域と連携した魅力ある施設づくり</b>									
地域・関係機関との協力体制の構築	公園運営協議会の運営		公園運営協議会の運営	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●公園運営協議会を年2回春秋に実施。	2-3-(26)
	維持管理やイベント実施における協働		・県シルバー人材センターの植物管理実習場所の提供 ・辻の盆等のイベントや利用プログラムでの連携	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●県シルバー人材センター連合会の研修会場として公園を提供し、維持管理業務に協力してもらった。	2-3-(25)
ボランティア団体等との 連携、協働及び育成	既存団体等の連携		・花壇管理、海浜植物育成、貴重種の保全調査協力 イベント、うんどう教室等の利用プログラムでの連携	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●「海浜花の会」(花壇管理)、「湘南みちくさクラブ」(海浜植物の育成)、「日本ガーデンドesign専門学校」(マツ剪定・花壇管理等)	2-3-(25)
	新規ボランティアや団体等の開拓、環境づくり		植物管理(花壇)ボランティアの開拓	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●「海浜花の会」の活動を支援	2-3-(25)
他の公園、周辺施設との交流・連携	花とみどりのフォトコンテストの実施 (県内の他公園、自然公園含む)		花とみどりのフォトコンテストの実施、入選作品の展示、カレンダー化(再掲)	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●3月に作品展を交通展示館で開催	1-1-(4)
	公園関係団体を通じた連携		「首都圏みどりのネットワーク」との情報交換や他公園への視察を行い、情報等を共有	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-1-(4)
企業・学校等との連携	学校の授業実習場所の提供、学校行事への協力、公園イベントでの連携		・造園専門学校の植物管理実習場所の提供 ・学校のマラソン大会等の行事協力 ・イベントでの出演機会の提供	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●日本ガーデンドesign専門学校の実習として交通公園外周のマツ剪定や中央園路花壇の管理、日本庭園の竹垣の補修等を実施した。【補足資料⑳(日本ガーデンドesign専門学校の実習)】	2-3-(26)
	企業の社会貢献活動の受け入れ		「水辺の安全を一緒に学ぼう」等のイベントや利用プログラムでの連携	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施【補足資料㉑(いすゞ自動車による社会貢献活動)】【補足資料㉒(絆プロジェクト)】	2-3-(26)

事業計画書の内容			実施状況					H28年度の実施状況	評価項目との対応	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H27	H28	H29	H30	H31			
12 節減努力等(業務の効率化)										
経費節減努力の実施	他公園との備品・資材等の共有化	他公園との備品・資材等の共有化	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-1-(2)	
	自主財源でのLED照明の導入(事務所)	LED照明の導入(管理事務所、交通展示館の一部)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●蛍光灯30本以上をLEDに交換	1-1-(4)	
	特定規模電気事業者(PPS)の活用	PPSの活用による電気料金の削減	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-1-(2)	
	花苗の協会一括生産委託	一括生産の花苗を使用(再掲)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●春(5月)と秋(10月)の花壇植替えでは9割以上を一括生産の花苗を使用した。	1-1-(1)	
	リース機器の再リース	駐車機器の再リース	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-1-(2)	
	学校、団体等の協働による植物管理	日本ガーデンデザイン造園専門学との連携	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●日本ガーデンデザイン専門学校の実習として交通公園外周のマツ剪定や中央園路花壇の管理、日本庭園の竹垣更新などを行った。 【補足資料⑧(日本ガーデンデザイン専門学校の実習)】	2-3-(26)	
	既存イベントの見直し廃止	秋の公園まつり、イルミネーションイベント廃止	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	3-1-(32)	
	繁忙期間散期に応じた柔軟な人員配置	駐車場、プール等、利用状況に応じた人員配置	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●交通公園の繁忙期に管理員を追加配置	1-3-(6)	
13 人的な能力、執行体制										
適切な人員配置	責任者・主要職員の適切な配置	計画に示す経歴等での人員配置	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	2-1-(17)	
	有資格者の適切な配置	計画に示す有資格者(資格、人員)の配置	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	2-1-(17)	
県、本部、公園との連絡体制	連絡体制の整備と運用	整備と運用	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	2-1-(18)	
委託業務の管理指導	規定、マニュアル、仕様書に基づく指導、履行確認	規定、マニュアル、仕様書に基づく指導、履行確認	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-1-(2)	
人材の育成	研修の受講、資格取得の推進	人材育成の仕組みに基づき実施	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	2-1-(19)	
職員採用	公募による人材確保(正規職員) 地元人材の活用(非常勤、作業員等)	適正な採用の実施	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●公園パート職員を更新等で2名採用	2-1-(17)	
14 コンプライアンス、社会貢献										
諸規定の整備、法令遵守の徹底	構成企業における諸規定に基づく法令遵守の徹底	諸規定の整備と運用	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	2-2-(22)	
	当協会の定めたコンプライアンス要綱等の研修実施	研修の実施	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	2-2-(22)	
個人情報保護のための取組み	個人情報保護のための諸規定の整備	諸規定の整備と運用	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	2-2-(23)	
	個人情報保護のための取り扱いの徹底	取扱いの徹底	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	2-2-(23)	
環境への配慮	独自システムによる総合的な環境マネジメントの実践	自己評価での環境マネジメントシステムの実践(年1回)	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-2-(5)	
	環境負荷軽減の具体的取組みの実施	自主財源による事務所照明のLED化	同左	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●蛍光灯30本以上をLEDに交換	1-2-(5)
		不要照明の電源オフ、グリーンカーテンの設置	同左	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-2-(5)
		グリーン購入(トイレトーパー、コピー用紙、石灰)	同左	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-2-(5)
		クール、ウォームビズの推進	同左	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-2-(5)
		作業用EV車の導入	同左	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-2-(5)
		エコキャップの推進(ペットボトルキャップ回収)	同左	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-2-(5)
		管理発生材(松葉)の活用(マルチング材)	同左	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●間伐したクロマツ材を他公園の薪として利用	1-2-(5)
	自然環境保全と緑化推進の具体的取組みの実施	外来種(メリケントキンソウ、オオフサモ)除去	同左	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●メリケントキンソウの除去(通年)、ナガミヒナゲシの除去(春季)、オオフサモの除去(夏・秋)等を行った。【補足資料③(メリケントキンソウの撤去)】	1-2-(5)
		市民と連携したハマカキランのモニタリング	同左	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●神奈川県自然植物誌の調査員が公園内のハマカキラン分布調査を行った。 【補足資料⑤(ハマカキランの調査・保全)】	1-2-(5)
ハマボウフウの育成やクマゼミ生態調査の協力		同左	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施 ●園内園場で湘南みちくさクラブによるハマボウフウの育成を継続実施中。	1-2-(5)	
都市公園農業使用指針を遵守した農業の使用		同左	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-2-(5)	
普及活動を通じた利用者、地域への発信の具体的取組み	公園周辺道路の松葉清掃の実施	同左	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-2-(5)	
	看板等でのアイドリングストップの呼びかけ	同左	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-2-(5)	
	セミ羽化観察会や海浜植物観察会、ネイチャーゲーム、環境体験プログラムによる子供達への啓発	同左	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	1-2-(5)	
障がい者の雇用促進	障がい者の直接雇用、障がい者就労施設への積極的業務発注	・聴覚障がい者1名雇用継続 ・NPO法人「木曜クラブ」への清掃(ゴミ拾い)委託継続	同左	同左	同左	同左	同左	計画通りに実施	2-1-(17)	
	障がい者の法定雇用率の高い企業に優先的発注する仕組みづくりの検討	仕組みづくり(業者選定の際に条件を入れることを検討)	同左	同左	同左	同左	同左	調整中	1-1-(2)	